

要 旨

試験委託者

環境庁

表 題

ビフェニルのオオミジンコ (*Daphnia magna*) に対する急性遊泳阻害試験

試験番号

第 1 0 1 1 2 号

試験方法

本試験はOECD化学品テストガイドライン 202「ミジンコ類，急性遊泳阻害試験及び繁殖試験」(1984年)に準拠して実施した。

- 1) 被験物質：ビフェニル
- 2) 曝露方法：半止水式(24時間後に全量換水)
- 3) 曝露期間：48時間
- 4) 連 数：1濃度区 4連
- 5) 供試生物：オオミジンコ (*Daphnia magna*)
- 6) 生 物 数：20頭/濃度区(1連 5頭，1濃度区 20頭)
- 7) 試験水量：250 ml/1連
- 8) 試験水温：20±1℃
- 9) 照 明：室内光，16時間明/8時間暗
- 10) 試験濃度：対照区，助剤対照区，1.0，1.8，3.2，5.6及び10 mg/l
- 11) 試験水中の被験物質の分析：ガスクロマトグラフ質量分析法(曝露開始時及び換水前)

結 果

被験物質の実測濃度が設定濃度の±20 %を越えたため，下記の結果は実測濃度より算出した。

- 1) 50 %遊泳阻害濃度(EiC₅₀)
EiC₅₀(24hr)：2.0 mg/l (Binominal法)
EiC₅₀(48hr)：1.4 mg/l (Binominal法)
- 2) 最大無作用濃度(NOECi)
NOECi(48hr)：0.91 mg/l
- 3) 100 %阻害最低濃度(48hr)：3.0 mg/l